

さいたま市議会議員

阪本 かつみ 市議会レポート

【2011. 9月号②】

編集・発行：民主党さいたま市議団 阪本かつみ

東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、
一日も早い復興をお祈りいたします。

9月定例会 議案質疑に臨む！

9月定例会の2日目、私は会派を代表し、
市長提出議案に対する質疑に臨みました。
決算審査にあたり、市長の率直な評価、財政運営上の課題は？
補正予算議案では、太陽光発電設備設置補助金について
これまでの太陽光発電設備の設置数と二酸化炭素排出削減量、
節電効果、目標値などについて質疑いたしました。



今後、予算委員会や決算・行政評価特別委員会のなかで
厳しく審査してまいります。



さいたま市議会議員

阪本 かつみ

まちづくり委員会 委員長

議会運営委員会 委員

地下鉄7号線延伸事業化特別委員会 副委員長

建築物耐震補強助成事業が拡充される

東日本大震災を踏まえ、昭和56年5月31日以前に
建築された戸建住宅・共同住宅などを対象に、耐震補強設計や
耐震補強工事への助成額を「平成27年度までの緊急措置」
として、早期に拡充し、民間建築物の耐震化を促進する。

【戸建住宅】耐震補強設計に対する助成限度額、耐震補強工事
に対する助成率及び助成限度額の引き上げ

	現行の助成率(限度額)	改正後の助成率(限度額)
耐震補強設計	2/3 (10万円)	2/3 (20万円)
耐震補強工事	23% (60万円)	1/2 (120万円)

【共同住宅】耐震補強設計助成5万円から10万円/戸

耐震補強工事助成23% (30万) から1/2 (60万円/戸)

【特定建築物】(多数の者が利用する建築物)

耐震補強工事23%から1/3へ

阪本かつみ 事務所

〒338-0836 さいたま市桜区町谷 3-24-15 TEL 048-710-4022 FAX 048-710-4023

E-mail: sakamoto-k@kfx.biglobe.ne.jp

「阪本かつみオフィシャル Web サイト」 <http://sakamoto-katsumi.net>

さいたま市平成 22 年度決算状況について

〔一般会計〕

歳入決算額 4 3 8 0 億 8 千 2 百万円 (前年比 2.2%増)

歳出決算額 4 2 7 5 億 6 千 2 百万円 (前年比 2.0%増)

平成 22 年度は、「しあわせ倍増プラン2009」に掲げる事業を最優先に、経済の活性化対策や徹底した行財政改革に取り組み、市民生活を重視した事業を推進しました。

○決算の特徴

- ・ 決算規模は、三市合併以降最大の決算規模
- ・ 歳入全体に占める市税の割合は、平成 16 年度以来 6 年ぶりに 50%を割り込む
- ・ 市債は、前年度比 22 億 2 千 7 百万円 (4.3%) 増
- ・ 実質収支は、三市合併以降連続して黒字を達成

○歳入の主な特徴

- ・ 市税収入は、長期景気低迷の影響により個人市民税が減収 (50 億 63 百万円) したものの、大企業の景気回復傾向により法人市民税が増加 (34 億 32 百万円) に転じ、8 千百万円の微増となった。
- ・ 市債は、臨時財政対策債 (81 億 9 千万円) の増等により 22 億 27 百万円 (4.3%) の増となった。

○歳出の主な特徴

- ・ 民生費は、こども手当や生活保護対象者の増加による生活保護事業 (44 億 71 百万円) の増額等により 279 億 35 百万円 (24.3%) の大幅増となった。
- ・ 商工費は、定額給付金給付事業の終了等により 116 億円 12 百万円 (32.4%) の大幅減となった。

〔特別会計〕

歳入決算額 1 8 4 9 億 6 千 百万円 (前年比 2.4%増)

歳出決算額 1 8 0 1 億 9 千 3 百万円 (前年比 1.8%増)

○主な特徴

- ・ 国民健康保険事業特別会計は、保険給付費の増加により 1.4%増となった。
- ・ 後期高齢者医療事業特別会計では、広域連合への給付金の増加により 3.7%の増となった。
- ・ 介護保健事業特別会計では、保険給付費の増加により 5.3%の増となった。